

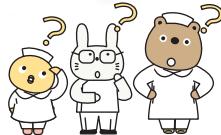


講座コード
R-188



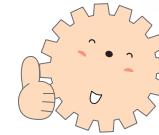
その離床が悪化を招いているかも!?
整形外科疾患

関節への負担が少ない 動作の極意



肩関節編

離床して再発を防ぐ
一石二鳥のメソッド



日 時：2025年8月13日(水) 19:00～21:00

2週間見逃し視聴期間あり

会 場：インターネット生中継セミナー

講 師：講師：北山 佳樹 先生 (THERAVIEW 理学療法士)

対 象：PT・OT・ST・看護師 (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400円 一般 6,400円 (税込)

※永久保存版
PDFスライド付

今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 5,900円割引



患者さんの肩の痛み、
どの組織の負担によるものか
見極められていますか？

肩関節リハビリの評価やアプローチに迷っていませんか？本講座では、疾患や術式ごとに異なる肩への負担を分析し、離床やADL場面での動作の注意点を徹底解説。さらに、腱板断裂における代償やリスク、肩甲骨の動的安定性を支えるForce Coupleの役割、腱膜からみた機能解剖まで、肩の負担を軽減するポイントを深掘りします。また、Quadrilateral Space Syndromeや肩峰下滑液包炎の悪化を防ぐ動作指導、術後の可動域目標設定、Painful arcのマネジメントまで、臨床ですぐに活かせる実践的な知識を習得。肩関節リハの引き出しを増やし、より効果的なアプローチを習得します。

肩の負担を徹底解析！ 機能解剖から実践アプローチまで 肩関節リハのベストプラクティス

Program
①

疾患と術式別にみた離床と
ADL場面での肩関節に
負担となる動作



Program
②

数字で見る腱板断裂
覚えておきたい
代償とリスク

Program
③

肩甲骨の動的安定性とForce Couple
バランス形成に働く
筋と負担軽減のコツ

Program
④

関節と筋だけではダメ！
腱膜からみた肩関節の
機能解剖と負荷の関連

Program
⑤

肩痛はここをチェック！
Quadrilateral Space Syndromeと
肩峰下滑液包炎を悪化させない動作

Program
⑥

90度？120度？
肩関節術後可動域と
ADLの現実に即した目標角度

Program
⑦

肩の負担に重要なPainful arc
マネジメントとADL練習ポイント
ほか

全4講座シリーズ受講もできます

8月27日(水)
股関節編

9月17日(水)
膝関節編

10月1日(水)
足関節編

クーポン
2,000円分
プレゼント！

会員のみ
30名
限定

各講座の詳細は
HPをご覧下さい。



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論 0.5 単位・学会認定資格更新 5 ポイントを取得することができます

応募方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会